



# 春畑セロリ 公開講座

## 分析力・発想力・表現力を鍛えよう！ ～ブルクミュラー徹底解剖～

### 〈講座内容〉

- ・タイトルをもう一度味わう
- ・スラーの意味はひとつじゃない
- ・繰り返しをどう弾くか、小さな変化をどう弾くか
- ・場面を切り取る術、手触り、彩りを感じる術
- ・『25 の練習曲』から『18 の練習曲』、『12 の練習曲』
- ・まだまだある、曲を楽しむヒント



### 春畑セロリ (はるはた せろり)

作編曲家。東京芸術大学卒。舞台、映像、イベントの音楽制作や、出版のための作編曲、執筆、CD・音楽ソフトのプロデュースなど数多く手がける。主な著作物：「できるかなひけるかなシリーズ」「連弾パーティーシリーズ」「きまぐれんだんシリーズ」(以上、音楽之友社)、ピアノ曲集「ぶらぶ～らの地図」(全音楽譜出版社)、こどものためのピアノ曲集「ひなげし通りのピム」(カワイ出版)、「春畑セロリの連弾アラカルト」「ちびっこ・あんさんぶるシリーズ」(以上、ヤマハミュージックメディア)。児童合唱曲に「キャプテン・ロンリーハート」「雨の樹のドラゴン」(教育芸術社)。  
書籍に「白菜教授のミッドナイト音楽大学」(あおぞら音楽社)などがある。  
<http://www.trigo.co.jp/celeri/>

「この曲でいちばん気に入ってる場所はどこ?」「この曲でいちばん大事に弾きたい音はどれ?」ときかれたら、生徒さんは答えられるでしょうか。先生ご自身は答えられますか? 音楽に真摯に向き合えば向き合うほど、正解はひとつではないことに気づかされます。楽譜には、汲めども尽きぬさまざまな魅力が隠されている。それを発見することが読譜であり、アナリーゼであり、感性あふれる演奏への第一歩です。読譜はワクワクする推理であり、イメージのトレーニングであり、着想の飛躍を育てる楽しい作業です。そして、明快な構成と楽想を持った『ブルクミュラー25の練習曲』こそ、こうした発想力あふれるレッスンの入門に最適のテキストだといえるでしょう。

また、作品の様式や音楽の構築、演出を学ぶことができる『18の練習曲』、テクニック重視ながらブルクミュラー独特の音楽性が生かされた『12の練習曲』も取り上げてお話しします。

### ●日時

### ●テキスト

標準版ピアノ楽譜「ブルクミュラー 25の練習曲」New Edition  
「ブルクミュラー 18の練習曲」New Edition  
「ブルクミュラー 12の練習曲」New Edition  
(音楽之友社) ※当日、会場で販売いたします

### ●会場

### ●受講料(税込)

### ●お問い合わせ・お申込み先

### ●使用機材

ピアノ、ホワイトボード

キリトリ線

行 FAX.

申込日 月 日

春畑セロリ公開講座

年月日( )

分析力・発想力・表現力を  
鍛えよう！  
ブルクミュラー徹底解剖

申込書

お名前			
ご住所	〒		
TEL		FAX	
E-Mail			
種別	会員	・	一般

※〇印をおつけください。ご記入頂いたお客様の個人情報は、この講座の控えとしてのみ使用させていただきます。